



World BOSAI Forum
IDRC 2023 in SENDAI

Competencies of Inclusion Managers for Individual Evacuation Planning and Analysis of Work Practices

Aya Tsujioka
i-BOSAI Research Center, Doshisha University,

March, 11th, 2023

Background

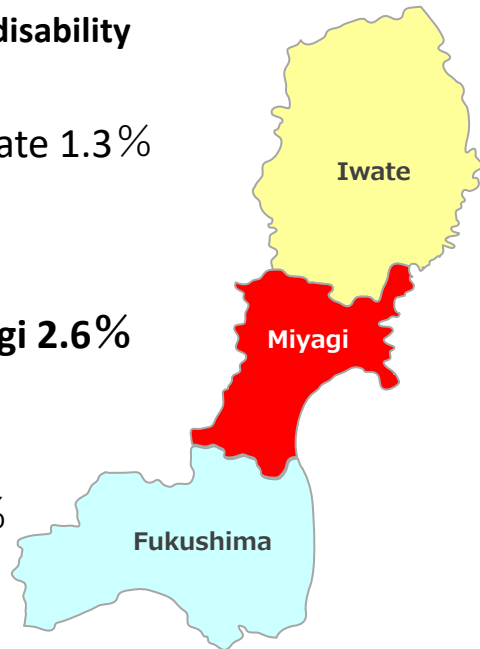
The root cause of high mortality rate of people with disabilities lies in the siloization of normal time social services and disaster management response.

The mortality rate of people with disability

Iwate 1.3%

Miyagi 2.6%

Fukushima 0.8%



In the Great East Japan Earthquake, the mortality rate of people with disability has more than doubled in Miyagi Prefecture, where welfare environment was advanced.

Social Services

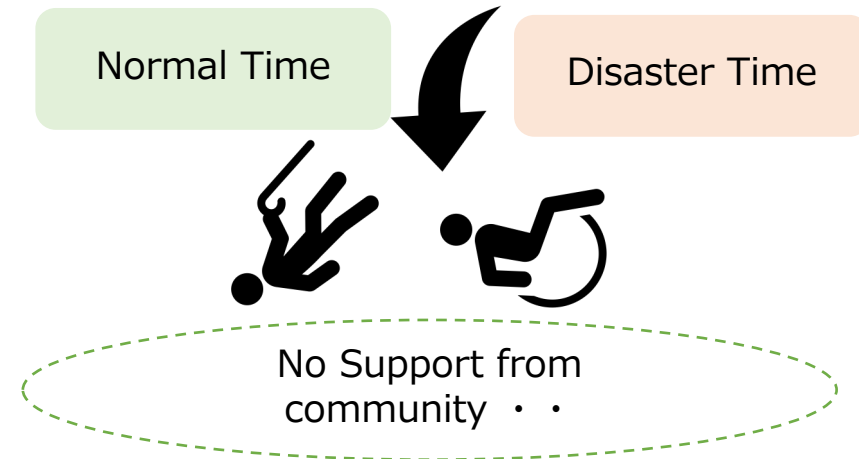


Normal Time

Disaster Management Response



Disaster Time

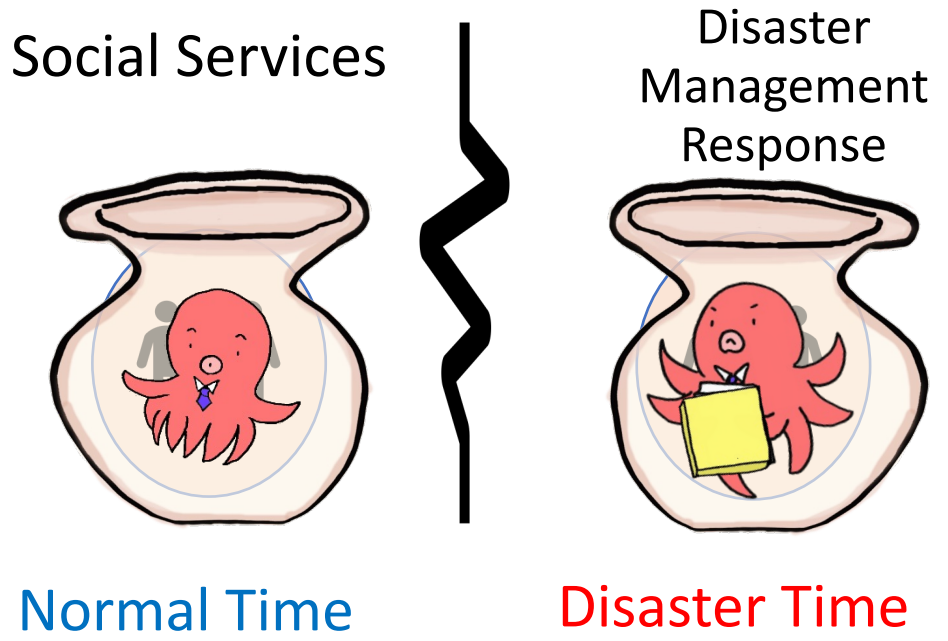


The problem is that the creation of a welfare environment that enables people to live at home during normal times and disaster management in times of disaster are divided into different departments, and there is no coordination between them.

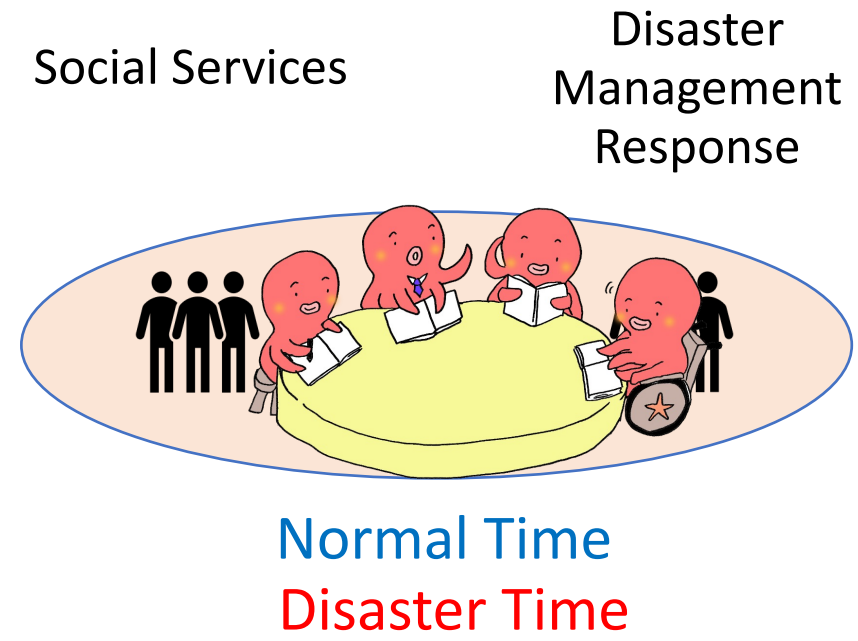
Background

In order to create an individual evacuation plan, welfare department and disaster management department, both of which are closely related to each other, must work hand in hand to create the plan. These plans should be considered seamlessly !

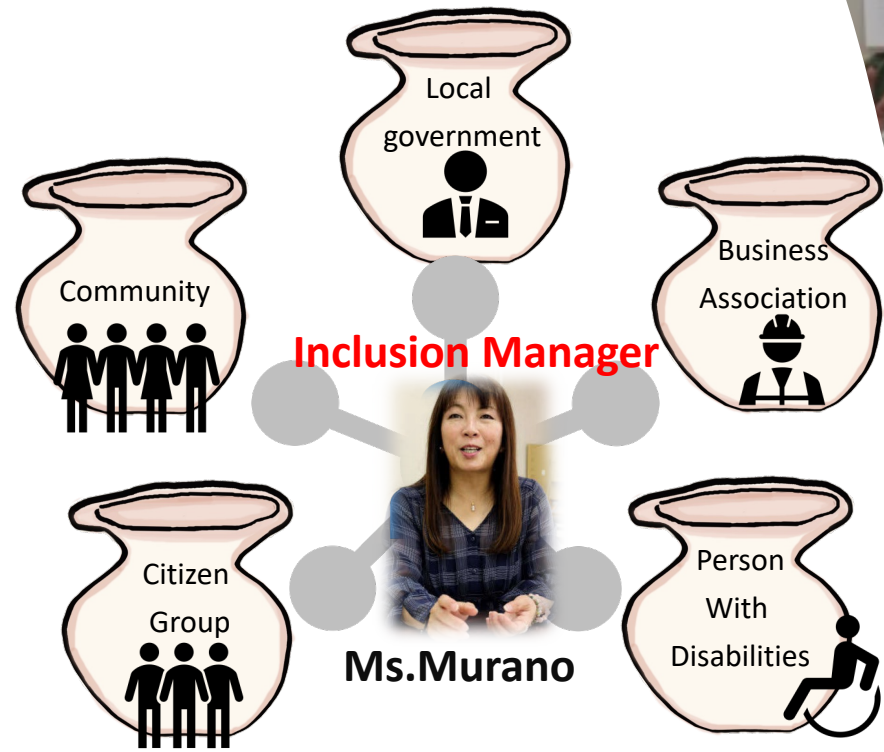
Silo approach



Seamless approach



Successful Example



Inclusion manager, who are responsible for bringing stakeholders together to create individual evacuation plans, are the key to success.



Silo-Breaking Practice in Beppu city, Oita



Analysis for Inclusion Manager Competencies

Personal Assets

Competencies

Mission Passion

使命 (Mission) を見守る
人となりがよく、関係性を上手に築ける

使命感 (使命感) を持つ
関係を築くのが上手
地域をエンパワーしていく人

共感をする
他者の視点を理解する (認知的共感)
他者の感情をくみ取る (情動的共感)

政治的資本がある
組織の中で自由に動けるように、必ず上司・首長に交渉し、越境できる環境・構造的前提を整える

エビデンスに基づいている
エビデンスにもとづいて活動する。根拠になる事実を丹念に採録する

Evidence-based Practice

全数アンケート調査 (当事者の事実を集める)
ヒアリング (当事者の意見を聞き取る)

ヒアリング (当事者の意見を聞き取る)

Boundary Crossing

越境

地域の実情をよく知っている担当者から、どこにならうまくいくか教えてもらって、探りを入れて、見立てを立てる

関係者の視点を理解する (認知的共感)
他者の感情をくみ取る (情動的共感)

当事者

当事者を巻き込む
福祉フォーラムの勉強会から始めた

当事者と地域

災害がおこったときにその人がどうい状態になるかをアセスメントして、地域住民に知ってもらい、関わってもらう。
(個別計画に向けて) 当事者にプランの同意を得て、地域の人とつないで取りまどめる。

行政 (市) 他部署

庁内の他部署への説明・調整・説得に労をいとわない
外部資金を使って協働することの名分を作る

国・県・企業・財団・専門家

外部資金や外部とのコネを活用する
県の職員を味方につける
企業を巻き込む

地域内の (自治会) 関係者

16回・かなり何回も繰り返し自治会・地域に行き理解・信頼を得る
地域の役員向け説明、住民向け説明会をする
怒られても堪えないで会いに行く
やると決めたら徹底的に行う (やると言ったらやる)

地域をウロウロしている
小地域、消防などにも勉強会を通じて関心を高めていった
言いにくいことも言わなければいけない時は言う (びしっと言うときは言う)

自治会長さんに会いに行く
関係者に役割や関わり方、現状を丁寧に説明する
反対意見とも向き合う

地域の様々な人と知り合い繋がることを重視
色々な人に訓練に参加してもらうために汗をかき
腹を割って侃々諤々

訓練のための下準備を行う
コミュニティに寄りすぎず、外すぎない、バランス感覚を持っている。

地域 (色々な人) と一緒に働く本気度を態度で見せる
地域 (色々な人) との関係づくり。関係者との信頼関係を築く

協働

後継者を育てる (自治力・行政力) / 人材育成をする
活動を記録 (報告書やDVD) に残して、内外で報告する (事業を持続可能に)

それぞれの地域に合わせたやり方を推奨する

訓練を通して、地域の人の意識が変化する。(訓練参加者の意識変化)

地域の人に話合いをしてもらい、地域に決めてもらうように後押しする。地域の自治を尊重

Boundary Spanning

連結

日常から関係者を繋ぐ
一緒に汗をかいて事業を行う

一回、見本 (お手本) を作る。まずは試しにやってみる
プロジェクトを柔軟に進行する
プランBを作る

行政

当事者を介して行政と福祉を連結する
情報が集まるハブになる
定例の市の訓練の中にインクルーシブ避難訓練を新コンテンツとして入れ込む

福祉関係者

福祉関係者 (自治会) 関係者

調整の結果、多様な地域の関係者と連携ができた。(訓練に参加し一緒に動いてくれる)

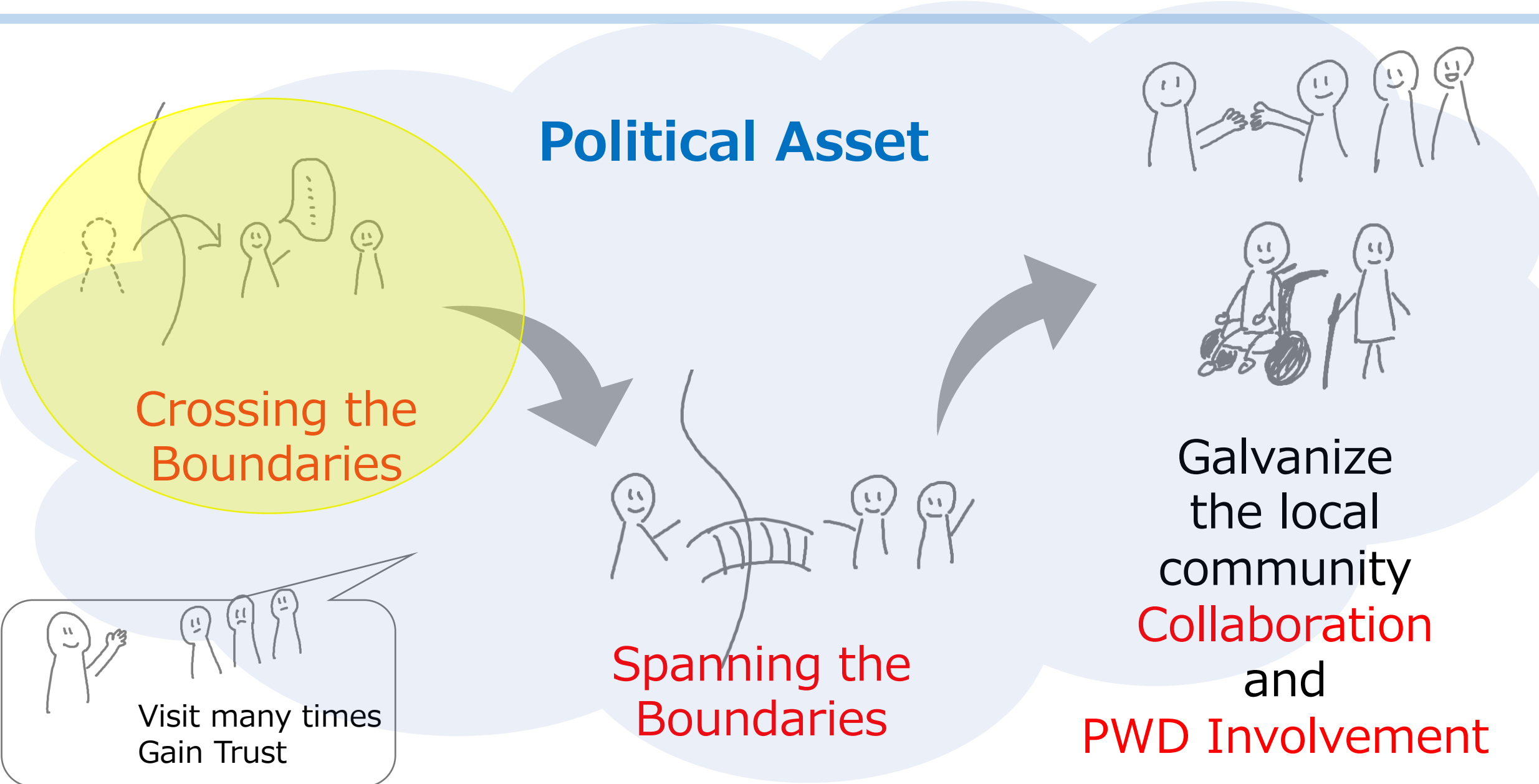
訓練を通じて、地域の課題・避難所の大変さなどを住民に知ってもらえる。(訓練から学び気づきを深める)



Ms. Junko Murano Dept. of Emergency Management, Beppu City

- June 2018 Ver1
- June 2019 Ver2
- September 2019 Ver3
- November 2019 Ver4
- February 2021 ver5
- March 2021 Ver6
- April 2021 Ver7
- May 2021 Ver8
- May 2021 Ver9

Analysis for Inclusion Manager Competencies



Analysis of the actual status of practitioner operations

Analyzed interviews with municipal welfare department officials based on daily reports. (Takashima city, Shiga Prefecture)

Welfare department

When

To Whom

What

With what materials?

For What purpose

4月			STEP	STEP	どのステップか？【仮入力】	どのような作業ステップ（項目名）なのか	誰が	誰に	何を	インプット （どんな資料）	アウトプット	何の目的で？	前提条件（固有のもの）
R3.4月													
1日	国モデル計画書等作成	国モデル計画書等作成	1	その他2	0.下準備	国モデル応募のための準備	梅村さん（福祉部局）						
2日	滋賀モデル庁内レク資料作成	国モデル計画書等作成	1	その他2	0.下準備	国モデル応募のための準備	梅村さん（福祉部局）						
3日		国モデル計画書等作成		その他2									
4日		国モデル計画書等作成		その他2									
5日	滋賀モデル庁内レク（社会福祉課長・障がい課長） 国モデル提案書作成・発送	国モデル計画書等作成	1	その他2	0.下準備	国モデル応募のための準備	梅村さん（福祉部局）	・社会福祉課長・障がい課長 ・内閣府	・国モデルへの応募へ向けた協力依頼・説明（？） ・撤回し ・提案書			・国モデルへの応募	
6日		民生委員児童委員会長説明資料作成		1	1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）						
7日		民生委員児童委員会長説明資料作成		1	1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）						
8日	民生委員児童委員会長説明	庁内連携会議資料作成	1	1	1：庁内外における推進体制の整備	関係機関のキーパーソンへの説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）	民生委員会	協力依頼・説明	民生委員にお願いしたいことリスト			
9日	高島市における取組内容課長協議	庁内連携会議資料作成	1	1	1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）	市課長級（全課？）	協力依頼・説明				
10日		庁内連携会議資料作成		1	1：庁内外における推進体制の整備								
11日		庁内連携会議資料作成		1	1：庁内外における推進体制の整備								
12日	庁内連携会議資料作成・資料協議	庁内連携会議資料作成	1	1	1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）						
13日	庁内連携会議協議会・WG会議メンバー選出依頼（庁内・庁外） 16日〆切		1		1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）	庁内関係部局、課長級	協力依頼・説明 協議会メンバー選出（希望する団体への働きかけを依頼）	連携会議資料、国の動向資料、お願い一覧、取組スケジュール等	協議会の整備	◎ 関係性	
14日													
15日													
16日	滋賀県・立木先生WEB会議		2		2：計画作成の優先度に基づき対象地区・対象者を選定	今後の全体の取組方針、優先度	梅村さん（福祉部局）					研修実施	
17日													
18日													
19日	推進体制・取組スケジュール等課内協議		1		1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明、6月の研修までスケジュール確認	梅村さん（福祉部局）	課長、係長					
20日													
21日													
22日													
23日	協議会・WG会議選出者への通知発送 一斉一回協議会・WG会議開催日程調整報告 30日〆切		1		1：庁内外における推進体制の整備	関係者への説明（撤回し）	梅村さん（福祉部局）	選出した団体、所属代表へ依頼					
24日													
25日													
26日													
27日													
28日													
29日													
30日	医師会・薬剤師会・地域医療連携推進法人への協力依頼作成・発送		1		1：庁内外における推進体制の整備	関係者への依頼（撤回し）	梅村さん（福祉部局）	医師会・薬剤師会・地域医療連携推進法人	協力依頼				

Example of Daily report

